

## 令和4年度学力検査問題

# 社 会

### 注意

- 1 監督者の開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから9ページまであります。
- 3 解答は、全て解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 4 解答用紙の※印の欄には、何も記入しないでください。
- 5 監督者の終了の合図で筆記用具を置き、解答面を下に向け、広げて机の上に置いてください。
- 6 解答用紙だけを提出し、問題冊子は持ち帰ってください。

1

花子さんは、わが国の古代から近代の各時代の特色について、政治と人々の暮らしをカードにまとめた。カードをみて、各問に答えよ。

〈カード〉

<p><b>古代</b></p> <p>○ ① <u>律令</u>に基づいた政治が行われた。</p> <p>○ [ <b>ア</b> ]</p>	<p><b>中世</b></p> <p>○ ② <u>武士</u>による支配のしくみが整えられた。</p> <p>○ [ <b>イ</b> ]</p>	<p><b>近世</b></p> <p>○ ③ <u>幕府</u>による大名支配のしくみが整えられた。</p> <p>○ [ <b>X</b> ]</p>	<p><b>近代</b></p> <p>○ アジアで最初の④ <u>立憲制</u>国家となった。</p> <p>○ [ <b>ウ</b> ]</p>
--	---	---	--

問1 下の□内は、下線部①についてまとめたものである。( )にあてはまる人物を、次の1～4から一つ選び、番号を書け。

壬申の乱に勝利した( )は、天皇を中心とする国家の建設をすすめた。

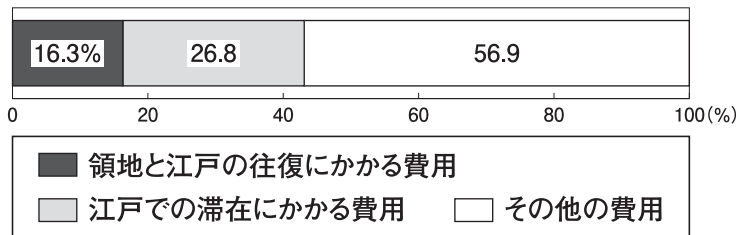
- 1 聖武天皇      2 天武天皇      3 桓武天皇      4 藤原道長

問2 下の□内は、下線部②についてまとめたものである。(㊶)と(㊷)にあてはまる語句を書け。

将軍が御家人に領地の支配を認め、守護や地頭に任命するという(㊶)と、御家人が京都や鎌倉を警備し、合戦に参加するという(㊷)の主従関係をもとに、幕府の支配のしくみが成り立っていた。

問3 花子さんは、下線部③に関する資料Ⅰを作成した。資料Ⅰと最も関係が深い制度を何というか、語句で答えよ。

〈資料Ⅰ〉福岡藩の総支出の内訳(1773年)



(「福岡県史」から作成)

問4 下線部④に関する次の1～4のできごとを、年代の古い方から順に並べ、番号で答えよ。

- 1 大日本帝国憲法が公布された。      2 内閣制度が創設された。  
 3 五箇条の御誓文が出された。      4 民撰議院設立建白書が提出された。

問5 古代から近代の人々の暮らしについて、(1), (2)に答えよ。

(1) カードの [ **ア** ] ~ [ **ウ** ] には、次の1～4のできごとがあてはまる。

[ **ア** ] ~ [ **ウ** ] にあてはまるものを、1～4からそれぞれ一つ選び、番号を書け。

- 1 名主(庄屋)・組頭・百姓代などの村役人が、年貢納入の責任を負った。  
 2 惣とよばれる自治組織がつけられ、寄合を開いて村の掟が定められた。  
 3 6歳以上の人々には口分田が与えられ、税や労役が課された。  
 4 土地を所有する権利が認められ、土地の所有者には地券が発行された。

〈資料Ⅱ〉近世の農村の様子

- 百姓は、菜種を作り、それを売って肥料代などにあてるのである。  
 ○ 百姓も、日頃の買い物は、銭で支払いをすませるようになった。





(2) 花子さんは近世の社会の様子に興味をもち、資料Ⅱをもとに、カードの [ **X** ] に農村の変化をまとめた。[ **X** ] にあてはまる内容を、「自給自足に近い生活から、」の書き出しで、「商品作物」と「購入」の語句を使って書け。

(おおらながつね とうまきごんこう おさむら そらい 大蔵永常「広益国産考」、荻生徂徠「政談」から作成)

2

勇平さんは、わが国で新しい紙幣が発行されることを知り、紙幣に新しく描かれる人物と過去に描かれた人物について、カードにまとめた。カードをみて、各問に答えよ。

〈カード〉

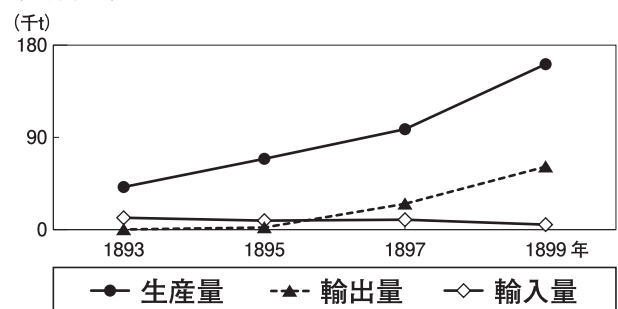
①文化の発展に貢献した人		経済の発展に貢献した人	国際関係の発展に貢献した人
 <p>つだめこ 津田梅子</p> <p>学校教育が普及する中、女子教育の発展に尽力し、女子英学塾を設立した。</p>	 <p>(A)</p> <p>はしやうふう けつせいりゅうほう 破傷風の血清療法の発見など、世界的にも最先端の研究を行った。</p>	 <p>しぶさわえいち 渋沢栄一</p> <p>銀行業や②紡績業など、様々な業種で、数百の企業の設定に関わった。</p>	 <p>にとべいざう 新渡戸稲造</p> <p>事務局次長として活躍した ③国際連盟の平和の理念は ④国際連合に受け継がれた。</p>

問1 下の□内は、勇平さんが下線部①について調べ、まとめたものの一部である。㊦の( )にはあてはまるものを、㊧の( )にはカードの(A)にあてはまる人物を、それぞれ一つ選び、記号を書け。

全国に小学校を設立する㊦ (a 学制, b 教育勅語) が定められ、日露戦争後には就学率が100%に近づいた。教育の広がりを背景に近代文化が発展し、㊧ (c 夏目漱石, d 北里柴三郎) など、すぐれた科学者が活躍した。

問2 下線部②について、資料Ⅰにみられる変化を輸出量と輸入量に着目して書け。また、その変化の理由の一つを、資料Ⅰから読み取り、「軽工業」の語句を使って書け。

〈資料Ⅰ〉わが国の綿糸の生産量と輸出入量の変化



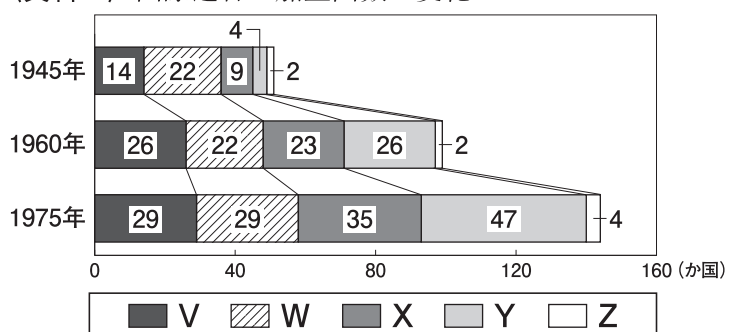
(「日本長期統計総覧」から作成)

問3 下の□内は、下線部③について説明したものである。(㊦)にあてはまる語句を書け。また、㊧の( )にあてはまる人物を一つ選び、記号を書け。

第一次世界大戦後に開かれた講和会議の後、(㊦)条約が結ばれた。この講和会議で㊧(あ ウィルソン, い レーニン)が提案し、国際連盟の設立が決定された。

問4 下線部④について、資料ⅡのV～Zは、アジア州、アフリカ州、オセアニア州、南北アメリカ州、ヨーロッパ州(旧ソ連を含む)のいずれかを示している。アフリカ州にあてはまるものを一つ選び、記号を書け。また、資料Ⅱのようにアフリカ州の国際連合の加盟国数が変化した主な理由を書け。

〈資料Ⅱ〉国際連合の加盟国数の変化



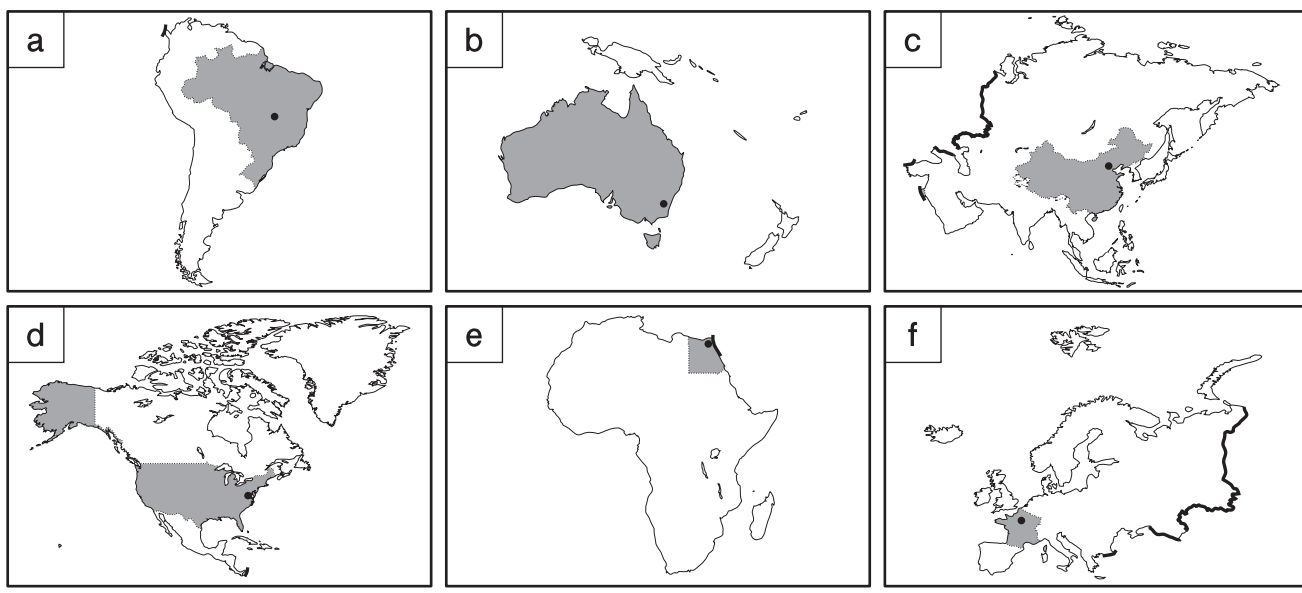
(国際連合広報センターホームページ等から作成)

3

次郎さんは、世界の州や国の特色を調べ、資料集を作成した。略地図の a～f は、世界の六つの州を示し、表の6か国は、それぞれの州の●で示した国である。資料集をみて、各問に答えよ。

〈資料集〉

〈略地図〉



a～fの図法、縮尺は同じではない。～は州境を示す。a～fの●は、それぞれの●で示す国の首都を示す。

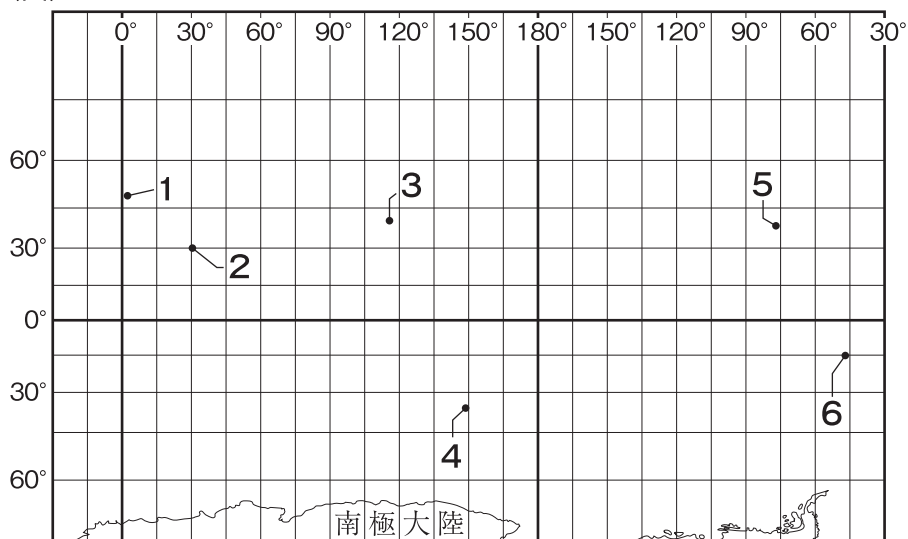
〈表〉

州・国	項目	面積 (万km <sup>2</sup> )	人口 (百万人)	P (万t)	Q (万t)	R (万t)	日本への輸出額 第1位の品目
		2020年	2020年	2019年	2019年	2019年	2017年
a	ブラジル	852	213	560	11 427	1 037	鉄鉱石
b	オーストラリア	769	26	1 760	2	7	石炭
c	中国	960	1 439	13 360	1 572	20 961	電気機器
d	アメリカ	983	331	5 226	9 679	838	一般機械
e	エジプト	100	102	900	4	669	液化天然ガス
f	フランス	64	68	4 061	43	8	医薬品

(2021/22年版「世界国勢図会」等から作成)

問1 図の1～6は、表の6か国の首都の位置を示している。ブラジルとフランスの首都の位置を、1～6からそれぞれ一つ選び、番号を書け。

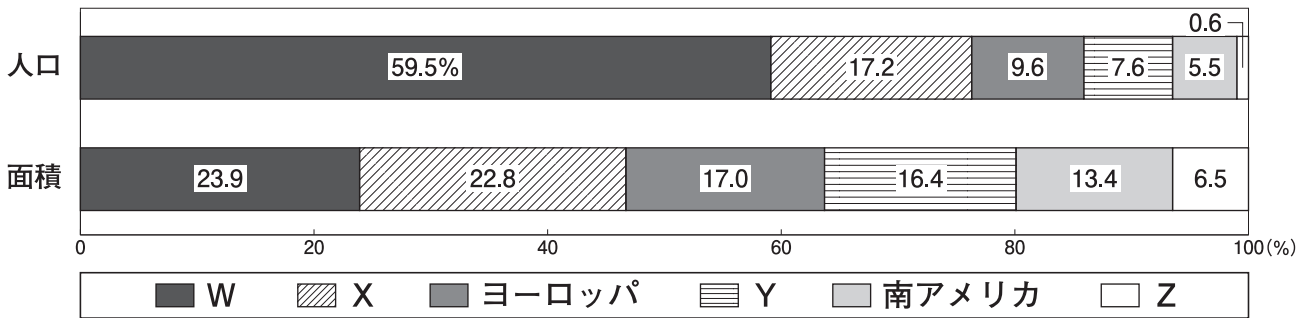
〈図〉



略地図、図の図法、縮尺は同じではない。

問2 資料ⅠのW～Zには、a～fの州のうちヨーロッパ州と南アメリカ州以外の州があてはまる。bの州にあてはまるものを、W～Zから一つ選び、記号を書け。

〈資料Ⅰ〉人口、面積の州別の割合（2020年）



（2022年版「データブック オブ・ザ・ワールド」から作成）

問3 表のP～Rは、米、小麦、大豆のいずれかの生産量を示している。米と大豆を示すものを、P～Rからそれぞれ一つ選び、記号を書け。

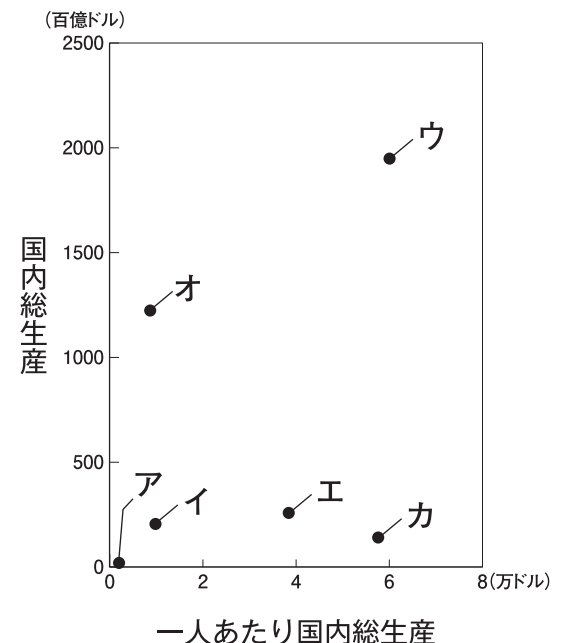
問4 下の□内は、次郎さんが、中国の工業の特色について調べ、説明したものである。〔 〕にあてはまる内容を、「経済特区」と「受け入れる」の語句を使って書け。また、資料Ⅱ、ⅢのA～カは、表の6か国のいずれかを示す。中国にあてはまるものを一つ選び、記号を書け。

中国は、〔 〕など、工業化を進めてきたが、沿岸の都市部と内陸の農村部との経済格差が、大きくなっているという課題がある。

〈資料Ⅱ〉6か国の輸出総額に占める割合の第1位の品目と輸出総額の変化

項目 国	1987年		2017年	
	輸出品目第1位 〈輸出総額に占める割合〉	輸出総額 (百万ドル)	輸出品目第1位 〈輸出総額に占める割合〉	輸出総額 (百万ドル)
ア	繊維品 〈26.9%〉	2 037	野菜・果実 〈10.6%〉	25 943
イ	機械類 〈10.1%〉	26 229	大豆 〈11.8%〉	217 739
ウ	機械類 〈28.4%〉	245 421	機械類 〈24.9%〉	1 545 609
エ	機械類 〈20.6%〉	143 401	機械類 〈19.8%〉	523 385
オ	繊維品 〈15.1%〉	39 437	機械類 〈43.3%〉	2 263 371
カ	石炭 〈13.4%〉	26 486	鉄鉱石 〈21.1%〉	230 163

〈資料Ⅲ〉6か国の国内総生産と一人あたり国内総生産（2017年）



（資料Ⅱ、Ⅲは、2019/20年版「世界国勢図会」等から作成）

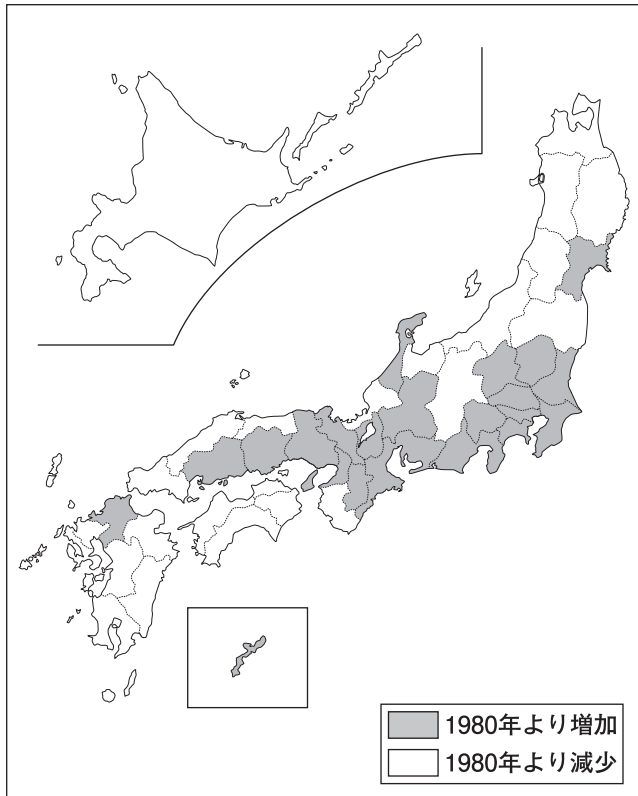
4

洋一さんは、日本の様々な地域の特徴について調べ、資料集を作成した。資料集をみて、各問に答えよ。

〈資料集〉

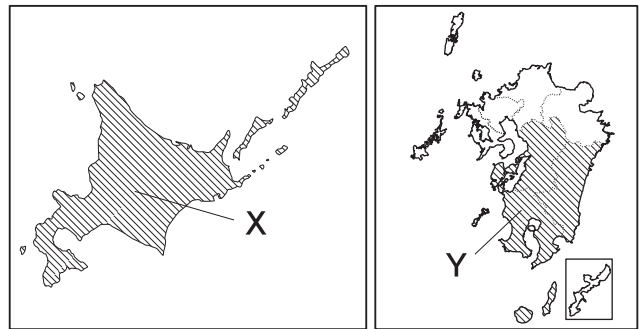
都道府県の人口の変化

〈資料Ⅰ〉 1980年と比較した2020年の人口の増減

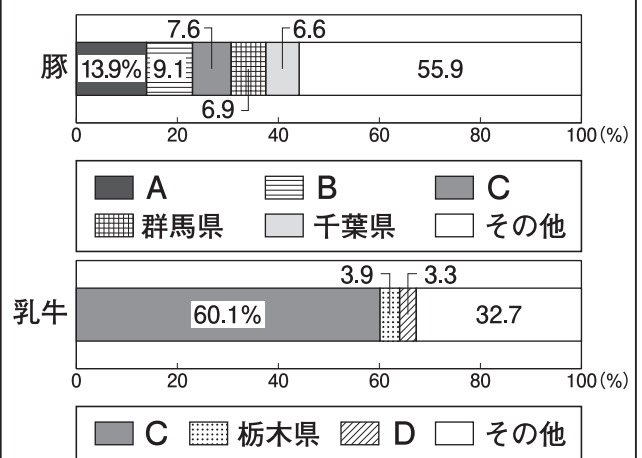


(総務省ホームページから作成)

北海道地方と九州地方の畜産業

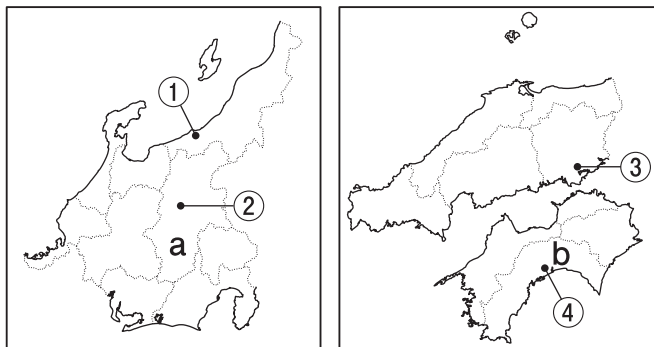


〈資料Ⅱ〉 豚と乳牛の飼育頭数の割合 (2019年)



(2021年版「データでみる県勢」等から作成)

中部地方と中国・四国地方の自然環境と農業

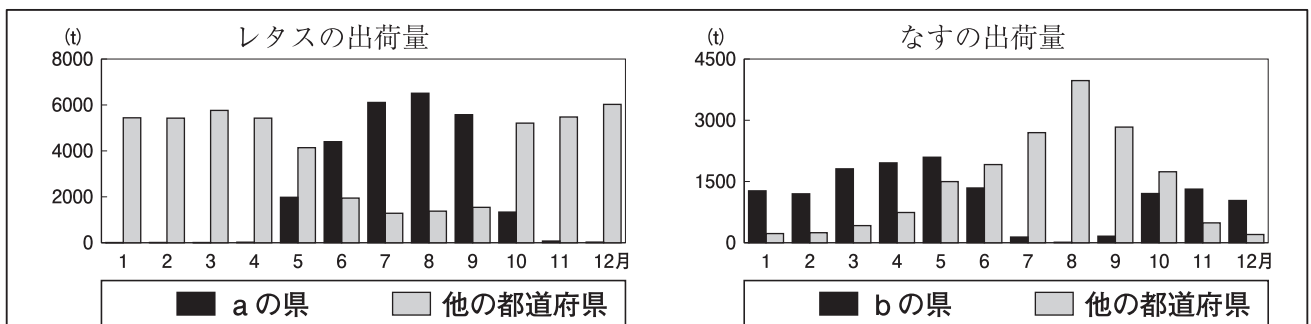


〈資料Ⅲ〉 ①～④の都市の月平均気温と月降水量

都市	月平均気温(°C)		月降水量(mm)	
	1月	7月	1月	7月
あ	6.3	26.7	58.6	328.3
い	-0.4	23.6	35.9	138.4
う	4.9	27.2	34.2	160.9
え	2.4	24.6	419.1	210.6

(令和3年「理科年表」から作成)

〈資料Ⅳ〉 東京都中央卸売市場へのレタスとなすの出荷量 (2019年)




(東京都中央卸売市場ホームページから作成)

資料Ⅰ, 略地図の図法, 縮尺は同じではない。

問1 日本を七つの地方（九州，中国・四国，近畿，中部，関東，東北，北海道）に区分したとき，資料Ⅰから，下の□内の二つの条件にあてはまる地方を二つ選び，地方名を書け。

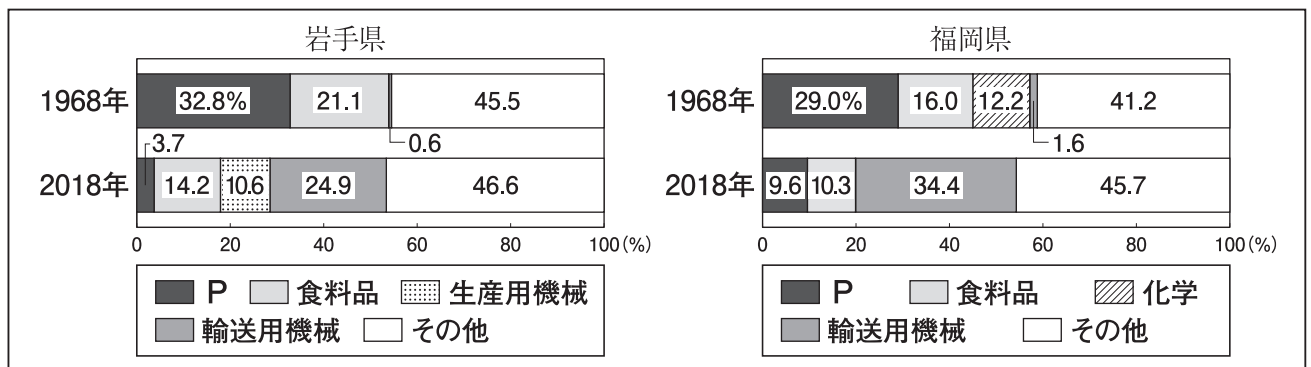
条件1：2020年の人口が1980年から増加している都道府県の数が，減少している都道府県の数より多い地方  
 条件2：人口が100万人以上の都市が二つ以上ある地方

問2 北海道地方と九州地方の畜産業について，略地図ので示す道県は，資料ⅡのA～Dのいずれかを示している。略地図のX，Yの道県を示すものを，A～Dからそれぞれ一つ選び，記号を書け。ただし，同じ記号は同じ道県を示している。

問3 中部地方と中国・四国地方の自然環境と農業について，(1)，(2)に答えよ。  
 (1) 略地図の①～④は，資料Ⅲのあ～えのいずれかの都市を示している。②の都市にあてはまるものを，あ～えから一つ選び，記号を書け。  
 (2) 略地図のa，bの県に共通する出荷時期の特色を，資料Ⅳから読み取って書け。

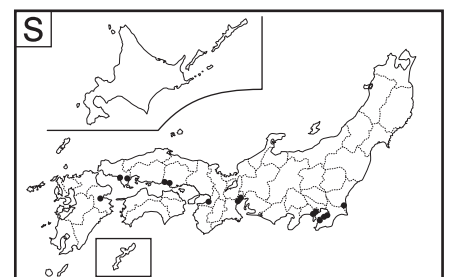
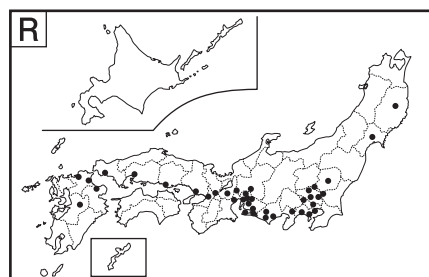
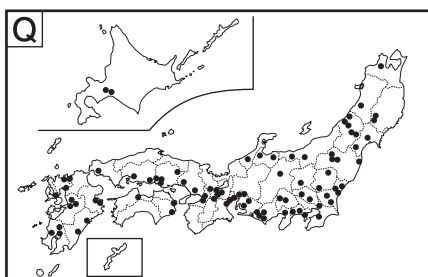
問4 洋一さんは，日本の工業の特色について調べ，資料を集めた。(1)，(2)に答えよ。  
 (1) 資料ⅤのPにあてはまる品目を，次の1～4から一つ選び，番号を書け。  
 1 パルプ・紙                      2 精密機械                      3 鉄鋼                      4 繊維

〈資料Ⅴ〉工業製品出荷額等割合の変化



(経済産業省ホームページ等から作成)

(2) 次のQ～Sは，IC（集積回路）工場，自動車組立工場，石油化学コンビナートのいずれかの分布を示し，ア～ウは，洋一さんがそれぞれの分布の特徴を説明したものである。IC（集積回路）工場と，石油化学コンビナートについて，分布を示すものをQ～Sから，分布の特徴を説明したものをア～ウからそれぞれ一つ選び，記号を書け。



(2019/20年版「日本国勢図会」から作成)

**ア** 原料を輸入するために太平洋ベルトの臨海部に分布している。

**イ** 製品を輸送するために空港や高速道路の近くに分布している。

**ウ** 愛知県や静岡県に集中し，近年は，北関東にも広がって分布している。

5

下のカードは、健太さんと涼子さんの学級で、班ごとに現代社会の課題に関するテーマを決め、調べた内容の一部である。カードをみて、各問に答えよ。

〈カード〉

<p><b>1班 テーマ「情報化の進展と基本的人権」</b></p> <p>情報化の進展に伴い、①基本的人権の侵害に関する新たな問題が生じている。その解決のためには、法律の整備など、②国会の役割が重要になると考える。</p>	<p><b>2班 テーマ「私たちの生活の変化と今後の経済活動」</b></p> <p>電子マネーなどの普及が、③経済のしくみに影響を与えている。また、グローバル化が進んでいく中で、④自由な貿易を推進することが求められている。</p>
<p><b>3班 テーマ「今後の社会保障制度のあり方」</b></p> <p>少子高齢化の進展は、⑤わが国の社会保障制度にも影響を与えている。今後は、幅広い世代で負担をわかちあっていくことが求められている。</p>	<p><b>4班 テーマ「国際社会におけるわが国の役割」</b></p> <p>わが国は、平和主義のもと国際貢献を進めてきた。今後も、⑥国際連合での活動を中心に、世界の発展に平和的に貢献していくことが求められる。</p>

問1 下の□内は、下線部①についてまとめたものである。㉞の( )にあてはまるものを、一つ選び、記号を書け。また、㉟にあてはまる語句を書け。

私たちには、自由にものを考え、意見を発表することを保障する、㉞ (A 自由権, B 参政権) が与えられているが、インターネット上で、他人の名誉やプライバシーの権利を侵害する事例が生じている。こうした人権の侵害を防ぐために、日本国憲法第12条で、国民は自由や権利を㉟のために利用する責任があると定められており、今後の情報化の進展に伴った、新たな対応が必要となっている。

問2 下の□内は、下線部②に関して作成した資料Ⅰについて、まとめた内容の一部である。〔⊗〕にあてはまる内容を書け。また、(Ⓨ)にあてはまるものを、資料Ⅰのア～エから一つ選び、記号を書け。

2016年から2017年に開かれた国会のうち、〔⊗〕ことを主な議題として開催される特別会にあたるものは、(Ⓨ)である。

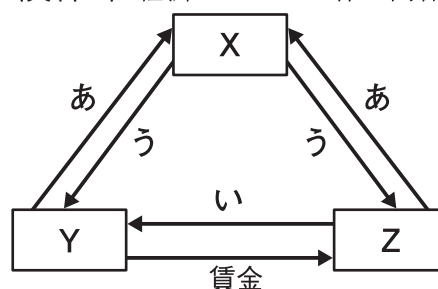
〈資料Ⅰ〉 2016年から2017年の期間に行われた選挙と開かれた国会（常会を除く）

選挙名	選挙期日	国会の種類	召集	閉会
第24回参議院議員通常選挙	2016年7月10日	ア	2016年8月1日	2016年8月3日
第48回衆議院議員総選挙	2017年10月22日	イ	2016年9月26日	2016年12月17日
		ウ	2017年9月28日	2017年9月28日
		エ	2017年11月1日	2017年12月9日

(衆議院ホームページ等から作成)

問3 健太さんは、下線部③について、資料Ⅱを作成した。資料ⅡのX～Zには、企業、政府、家計のいずれかが入り、あ～うには、税、公共サービス、労働力のいずれかが入る。Xとあにあてはまる語句をそれぞれ書け。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

〈資料Ⅱ〉 経済の三つの主体の関係

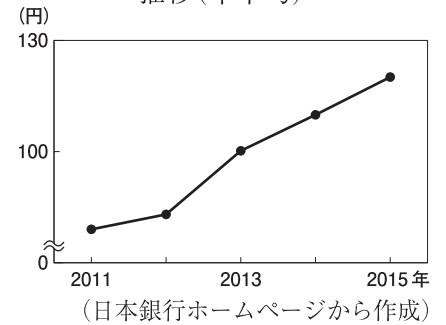




問4 下の□内は、健太さんが、下線部④について、資料Ⅲから読み取ったことをもとにまとめた内容の一部である。①～⑧の( )にあてはまるものを、それぞれ一つ選び、記号を書け。

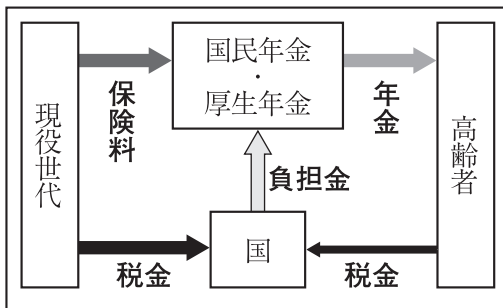
2011年に比べ、2015年の為替レートは、ドルに対して円の価値が、① (a 上がっている, b 下がっている)。このとき、同じ日本製の商品のアメリカでの価格は、② (c 高く, d 安く) なるため、日本にとって③ (e 輸出, f 輸入) に有利になるといえる。

〈資料Ⅲ〉円とドルの為替レートの推移(年平均)



問5 涼子さんは、下線部⑤の内容について、年金制度に着目し、資料を集めた。今後も図に示される制度が維持されると仮定した場合、資料Ⅳから予想される、わが国の年金制度の課題とその理由を、図と資料Ⅳから読み取って書け。

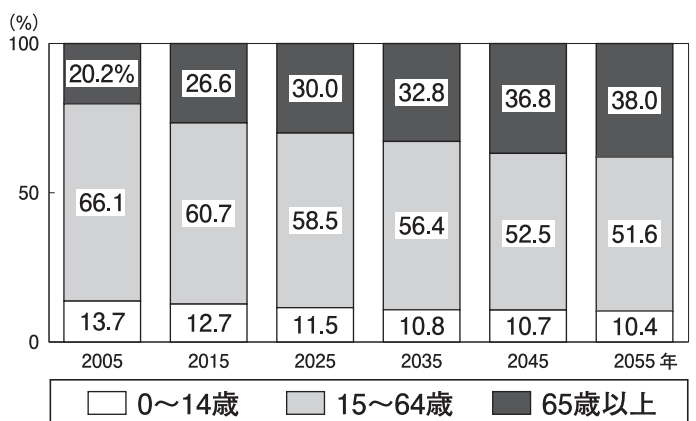
〈図〉わが国の年金制度のしくみ



※現役世代は15～64歳を、高齢者は65歳以上を示す。

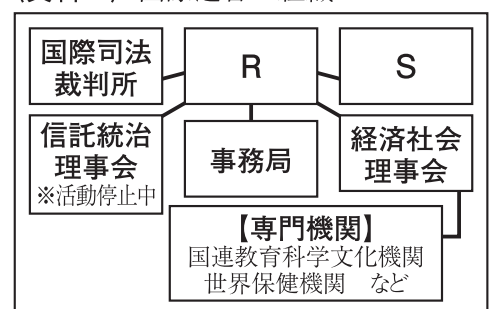
(厚生労働省ホームページ等から作成)

〈資料Ⅳ〉わが国の年齢別人口割合の推移



問6 資料ⅤのR, Sは、下線部⑥のいずれかの機関を示し、資料ⅥのP, Qは、資料ⅤのR, Sのいずれかの機関で話し合われた議題と採決結果を示している。Pは、どちらの機関で話し合われたものか、あてはまるものを一つ選び、記号を書け。また、そのように考えた理由を、選んだ機関の議決のしくみと採決結果にふれて書け。

〈資料Ⅴ〉国際連合の組織



〈資料Ⅵ〉国際連合で話し合われた議題と採決結果

P		Q	
議題	シリアへの支援に関する決議案の審議 (2019年12月20日)	議題	核兵器廃絶に関する決議案の審議 (2020年12月8日)
賛成	13か国	賛成	150か国
反対	2か国 (ロシア, 中国)	反対	4か国 (ロシア, 中国など)
棄権	なし	棄権	35か国
↓		↓	
決議案は否決		決議案は可決	

(外務省ホームページ等から作成)

6

洋子さんは、持続可能な開発目標（SDGs）の一つについて調べ、ノートにまとめた。ノートを見て、各問に答えよ。

〈ノート〉

〈図〉



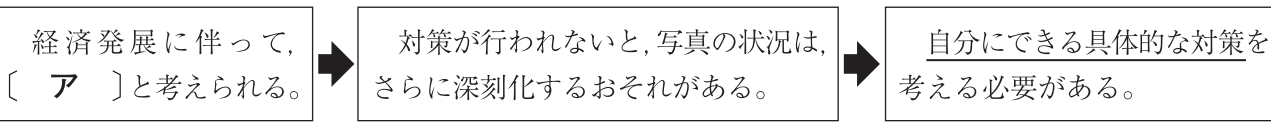
〈写真〉



海抜の低い国や地域の中には、近年、写真のように、満潮や高潮による沿岸の浸食が問題となっているところがある。

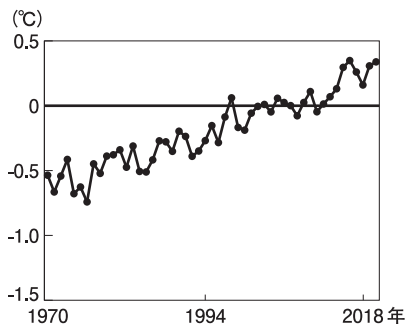
（図、写真は、国際連合広報センターホームページ等から引用）

〈メモ〉



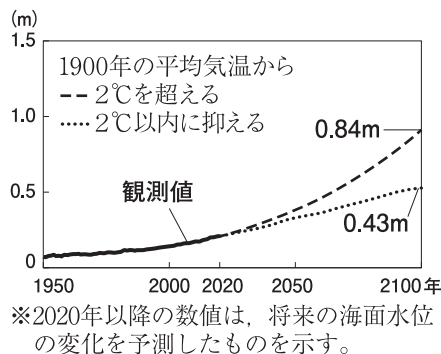
問1 メモの〔ア〕にあてはまる内容を、次の資料Ⅰ～Ⅲから読み取れることを全て関連づけて書け。

〈資料Ⅰ〉世界の年平均気温の推移



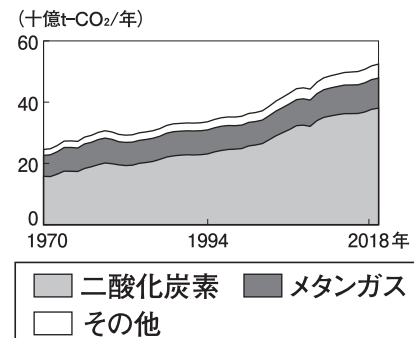
※1991年から2020年までの平均気温との差を示す。

〈資料Ⅱ〉世界の海面水位の変化と将来予測



※2020年以降の数値は、将来の海面水位の変化を予測したものを示す。

〈資料Ⅲ〉世界の温室効果ガスの排出量の推移



※二酸化炭素は工業や化石燃料の使用、メタンガスは牧畜(家畜)や稲作(水田)が主な排出源である。

（資料Ⅰ～Ⅲは、環境省ホームページ等から作成）

問2 洋子さんは、メモの下線部について調べ、考えたことをまとめた。〔イ〕には、下の資料Ⅳから読み取れることを書け。また、〔ウ〕には、あなたができることを書け。

【考えたこと】

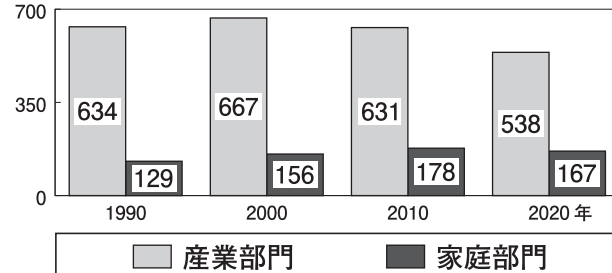
政府が、資料Ⅳのような取り組みを行う意義は、資料Ⅴから、1990年に比べ、2020年には、〔イ〕という課題を解決することにある。資料Ⅳ、Ⅴから、今の私にできることは、〔ウ〕ことだ。

〈資料Ⅳ〉政府が推奨する取り組みのロゴマークと内容

- インターネットで、各家庭の二酸化炭素排出量や排出の原因を調べることができる。
- 専門の診断士から、各家庭に応じた二酸化炭素排出削減の対策についてアドバイスを受けられる。

（環境省ホームページから作成）

〈資料Ⅴ〉わが国の部門別二酸化炭素排出量の推移 (百万t-CO<sub>2</sub>)



（国立環境研究所ホームページから作成）